

御所野学院高等学校英語科「CAN-DO形式での学習到達目標リスト」（令和7年度版）

◎卒業時の学習到達目標：英語を用いて情報や考えを適切に理解したり、相手に分かりやすく内容や考えを伝えたりすることができる。

- 第3学年の到達目標 一般的なテーマや問題について自分の感想や意見を工夫して伝えあうことができる。
- 第2学年の到達目標 日常生活で使用する表現や語彙を理解し、それらを活用してコミュニケーションをとることができる。
- 第1学年の到達目標 基礎的な語彙や構文を理解し、それらを活用してコミュニケーションをとることができる。

◎中高で一貫した取り組み

- 1) 国際教養大学との交流授業（Goshono Project 等）：1年生、2年生が国際教養大学の教授や学生と英語を用いて、やりとりと発表を中心とした言語活動を行う。
- 2) English Village：希望生徒（中1～高2）が英語を用いた諸活動に慣れ親しみ、英語学習の素地を養う。また、さらなる発展的活動としてEnglish Camp等に積極的に参加し、実践的な英語コミュニケーション能力の向上を目指す。
- 3) 英語検定等の資格取得への挑戦やさまざまな文化交流活動を通して、主体的に英語コミュニケーション能力の資質を身につける。

◎高校での段階目標

	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
評価	◇定期考査でのリスニングテスト ◇授業でのタスク達成度合い	◇定期考査での読解問題 ◇授業でのタスク達成度合い	◇スピーキングテスト ◇授業でのタスク達成度合い	◇スピーキングテスト ◇授業でのタスク達成度合い	◇定期考査でのライティングテスト ◇ワークシート等の観察
3年	□一般的な内容についての英文を聞いて概要・要点を把握し、情報や資料を総合的に処理できる。	□一般的な内容の比較的長い英文を読み、概要を理解し、段落ごとにまとめたり、情報・資料を活用したりしながら整理できる。	□一般的な話題について意見を、理由や根拠を示しながらやり取りできる。	□読んだり聞いたりした内容について自分の意見を、理由や根拠を示しながら適切に話すことができる。	□一般的な事柄について自分の感想や意見を、理由や根拠を示しながら書くことができる。
2年	□日常的な内容についての英文を聞いて、要点を理解できる。 □日常的な内容についての英文を聞いて、概要が理解できる。	□日常的な内容についての英文を読んで、概要が理解できる。 □日常的な内容についての英文を読んで、要点をまとめることができる。	□発表されたものについて、質問をしたり、意見を述べたりできる。身近な話題について一対一の会話を続けられる。	□日常生活における身近な話題の中から興味・関心のあることについて自分の考えを述べることができる。	□日常的な事柄について、概要を書くことができる。 □日常的な事柄について、要点をまとめて書くことができる。
1年	□身近な内容についての英文を聞いて、要点を理解できる。 □身近な内容についての英文を聞いて、概要が理解できる。	□基礎的な構造を用いた英文を読んで、概要が理解できる。 □基礎的な構造を用いた英文を読んで、要点をまとめることができる。	□基本的な語句や表現を用いて、身近な話題について質疑応答をすることができる。	□日常生活における身近な話題について話し、読んだ内容について簡単な感想を述べるができる。	□基礎的な語彙を用いて、自分の意図した内容や自分の意見を書くことができる。